

新型コロナウイルスワクチン接種

清瀬市新型コロナウイルスワクチン接種専用コールセンター ☎042-497-1507 (平日午前9時～午後6時)



※年始は1月4日(水)から業務を開始します。
※接種券が届かない場合は上記までお問い合わせください。

詳しくはこちら



初回(1・2回目)接種を未完了の方

市内医療機関の予約が取りづらくなっています。東京都が行っている大規模接種などの利用もご検討ください。

12歳以上

小児追加接種(3回目)を終えた方

オミクロン株対応ワクチンは前回接種から3か月後に接種が可能です。3か月後に12歳に達していない場合は、12歳になる前日からオミクロン株対応ワクチンの接種が可能です。



5～11歳



乳幼児接種を希望する方

初回接種は3回の接種で完了します。最短で11週を要しますので、令和5年1月13日(金)までに1回目の接種を完了する必要があります。市役所で行う1月8日(日)の集団接種の予約枠を増やしていますので、接種がお済みでない方は、ご検討ください。

生後6か月～4歳

◆オミクロン株対応ワクチンの接種

下宿地域市民センターでの集団接種は令和4年12月28日をもって終了しましたが、引き続き市内個別医療機関で接種を実施しています。感染再拡大を防ぐため、早めの接種をご検討ください。最新情報は市ホームページ(上記QRコード参照)を確認してください。

◆コールセンター及び相談窓口業務の一時休止

施設の設備点検のため、コールセンター及び相談窓口本所(コミュニティプラザひまわり内)の業務を下記の日時で一時休止します。

☎1月30日(月)午後2時30分～6時

※相談窓口支所(清瀬市役所内)は通常どおり開設しています。上記時間内の接種予約は本庁舎1階ロビーにて受け付けます。

消費生活相談の現場から

暮らしのレスキューサービスに関する悪質商法にご注意を!

【事例】夜中に急にトイレが詰まり、使えなくなった。困ってしまい、インターネットで修理業者を検索したところ、「見積もり0円」「出張料金0円」「トイレの詰まり修理980円～」という広告を見つけた。この程度の料金で直るなら、すぐに業者に電話した。オペレーターに修理料金を聞いたが、状況を確認しないと分からないと教えてもらえなかった。その後、来訪した業者から、排水管の深い場所が詰まっており、高圧洗浄を行わないと解消しないとわれ、17万5千円の見積もりを出された。ネット広告の価格とあまりにかけ離れていることに驚いたが、今すぐ直してもらわないと困るので仕方なく承諾した。このような高額請求をされ、納得ができない。

【アドバイス】トイレの詰まり修理や鍵交換など、いわゆる暮らしのレスキューサービスに関する相談が増加しています。寄せられた相談の多くは休日や夜間など、近隣業者が対応できない時間にトラブルに見舞われています。悪質業者は、「今修理しないと大変なこ



とになる」などと不安をあおったり、すぐに直してほしいという相談者の気持ちにつけこみ契約を急かしたりします。専門知識がない消費者が突然提案された作業の料金や工事の妥当性を判断することは困難です。当初想定していた金額を大幅に超えた高額な見積もりを出された場合は、断る勇気も必要です。また、その場で支払いをしないことが重要ですが、断り切れずに支払ってしまった場合でも、広告等の表示額と実際の請求額が大きく異なる場合はクーリング・オフが適用される可能性がありますので、まずは消費生活センターにご相談ください。

☎消費生活センター ☎042-495-6212 (相談専用)

清瀬の学校探訪

清瀬第六小学校

梅園2-9-45

☎教育指導課 ☎042-492-5111 (代表)

教育目標

- ・よく考えすすんで行動する子供
- ・仲良く力を合わせる子供
- ・健康で心の豊かな子供

特色ある教育活動

○児童一人ひとりの自尊感情・自己肯定感・自己有用感を高めるため、すべての児童が「できた、わかった」という思いを持つことができる教育活動

- ・特別支援教育の考え方を生かした「わかる授業」
- ・個々の児童の得意な学び方などを生かした指導・支援
- ・特別支援教室と通常の学級との密接な連携

○児童が自らの特性を知り、すすんでそれを生かし、成功体験を積み重ねていくことができるような、多様な教育活動を支える「地域とともにある学校」づくり

- ・コミュニティ・スクールにおける協働の推進
- ・地域企画型授業等によるバリエーション豊かな体験活動
- ・地域人材や関係諸機関の積極的活用による支援の充実



サバイバルキャンプの様子

◆身に付けさせたい五つの力の現状

全国学力・学習状況調査の調査項目のうち、本市が身に付けさせたい①～⑤の五つの力に該当する項目を抽出し、それぞれの達成状況をまとめました。

教科に関する調査	六小 都 全国 (平均正答率)		
	①生きて働く知識・技能	国語 70%	72%
	算数 71%	72%	68%
②未知の状況にも対応できる思考力・判断力・表現力	国語 63%	66%	62%
	算数 58%	61%	57%
意識調査(「はい」と回答した割合)			
③学び続ける力(自分でやると決めたことはやり遂げようとしていますか)	82%	87%	87%
④清瀬を誇る気持ち(地域や社会をよくするために何をすべきか考えますか)	41%	50%	51%
⑤生命尊重(いじめはどのような理由があってもいけないと思いますか)	99%	96%	97%

◆今後の取り組み

○国語：分からない言葉を、辞書を使ってその都度調べさせることで語彙力・言語感覚を高める。また、発表原稿やレポートなど、目的に合わせて文章を書く機会を増やし、文章の構成や表現の工夫について重点的に指導していく。

○算数：学習定着の個人差が大きい傾向が見られるため、習熟度別授業を一層充実させる。演算決定・立式のためのイメージ図などの活用など、文章題の内容を読解し整理する手立てについて指導していく。

○その他：③学び続ける力や④地域を誇る気持ちが都や国に比べて低い傾向にあるため、コミュニティ・スクールの多様な活動展開のなかで、児童一人ひとりに成功体験を持たせるとともに、地域愛を育んでいく。

次回は清瀬第七小学校

清瀬と結核

第7話

信愛病院

一 病院街の形成

信愛病院は、キリスト教プロテスタントの信者有志により開設された病院です。

清瀬で事業を始めるまえに、信愛会は世田谷で困窮結核患者のためのホームを運営していました。これが昭和12年に清瀬に移転し、信愛会秋津保養農園となります。

病院化をめざす信愛会は、同じ信仰のもと困窮結核患者救済のために千葉県の犬伏崎に休養所を開いていた報恩会と合併し、昭和16年に清瀬の地に結核専門の報恩会信愛病院を開設したのです。

所在地はベトレヘムの園、東星学園と隣り合う現在地ですが、当時の地名は東京府北多摩郡清瀬村野火止といいました。

病院開設認可時には病床数20床でしたが、増築と、南秋津の分院開設により昭和19年には82床となりました。東京市、のちに東



開院当時の信愛病院玄関(昭和16年)(信愛報恩会提供)

京都の委託施設となって結核患者を受け入れていました。

戦後に財団法人信愛報恩会と名称を変更し病棟増築を重ね、昭和30年には病床数239床に達しています。明電舎ほか企業の健康保険組合や日本銀行、早稲田大学教職員組合とも病床契約を交わし、受入れ病床を確保していました。

秋津保養農園、信愛病院の開設に尽力し、長く病院経営に携わった長澤正氏は、昭和26年から7期28年にわたり清瀬の村・町議会議員としても活躍しました。

☎市史編さん室 ☎042-497-1813

今月の納期

◆市・都民税(第4期) ◆国民健康保険税(第7期) ◆後期高齢者医療保険料(第7期) ◆介護保険料(第7期) 1月31日(火)までに納めてください。